

# 切断入力

切断入力では、鋼材を切断した際の母材、製品、端材の情報をまとめて登録することができます。

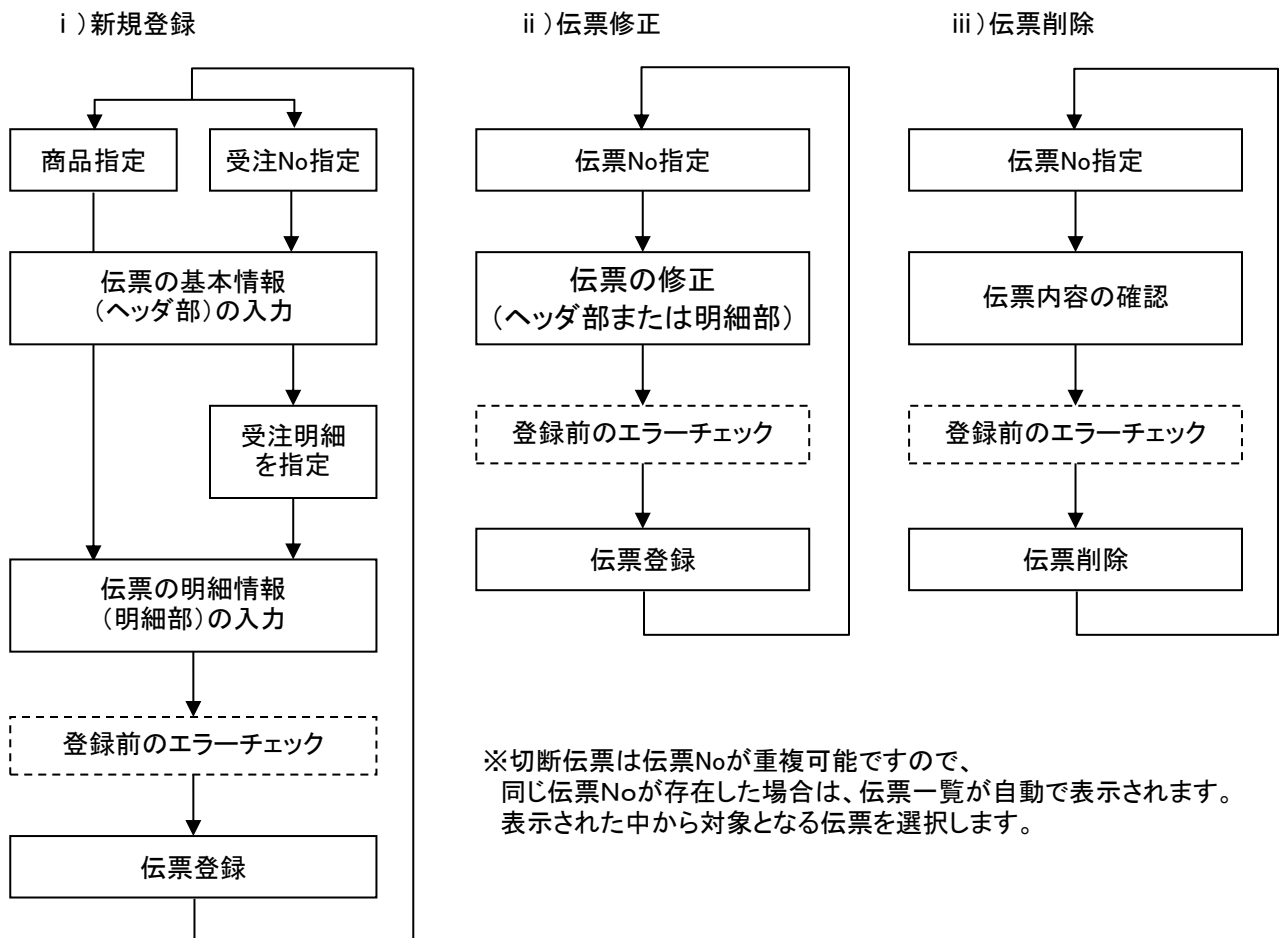
※新規登録・修正・削除、キー操作方法などは「伝票入力画面 共通基本操作」を参照してください。

## 1) 切断入力の概要

### Point

- ・切断入力を行うことにより、以下の業務が可能となります。
  - ① 母材や、製品、端材の長さごとの在庫増減が可能。
  - ② 受注明細ごとの、切断情報を入力することで、売上引継時の製品明細の引当。

### ・ 切断入力の操作の流れ



2) 基本情報(ヘッダ部) 項目の説明

入力画面の上部にある基本情報をヘッダ部と呼びます。  
ヘッダ部には、1伝票共通で設定できる項目が表示され、入力することができます。

項目名称	説明
伝票No	ほぼ全ての帳票類、伝票類に印字される伝票Noです。 採番管理登録の設定によっては重複することもあります。 (SPACEまたはF4キーで検索画面表示)
受注No	受注を指定して、切断入力を行う場合に指定します。  ・伝票登録後に変更はできません。 ・同一受注Noを指定することはできません。
商品	切断を行う商品コードを指定します。 受注Noを指定している場合は、受注情報選択で選択した受注明細の商品が自動表示されます。  ・伝票登録後に変更することはできません。
伝票日付	切断を行う伝票日付です。  ・受注明細が複数ある伝票でも、伝票日付は1つしか指定できません。 ・指定した日付時点で切断内容が在庫として反映されます。
担当者	伝票の担当者です。  ・受注明細が複数ある伝票でも1つしか登録できません。
受注引当から 入力ボタン	選択した受注明細の在庫引当情報を元に切断明細を初期表示します。 <b>Point</b> ・受注入力時に、在庫引当画面の「切断」チェックをONにしている明細は、引当した寸法と今回使用員数を「切断」伝区で作成し、受注明細で登録した寸法と員数は、「製品」伝区で作成します。 ・受注入力時に、在庫引当画面の「切断」チェックがOFFの明細は、引当した寸法と使用員数を「出庫準」伝区で作成します。 ・受注入力時に、引当画面で在庫引当をしてない場合は、受注明細の寸法と員数の内容を「出庫準」伝区で作成します。
全行 削除チェックオン ボタン	表示されている明細行の削除チェックを全行ONにします。
端材自動作成 ボタン	表示中の明細の、「切断伝区」「製品伝区」の内容から、端材の長さや数量を算出し、「入庫伝区」を自動作成します。

### 3) 明細情報(明細部) 項目の説明

入力画面の下部にある明細情報欄の伝区や寸法が指定できる箇所を明細部と呼びます。  
受注Noを指定している場合は、受注情報選択で選択した受注明細ごとに、  
明細内容が切り替わり入力することができます。

The screenshot shows the '受注情報' (Order Information) section at the top, which includes a table with columns for '行No', '出現区分', '商品コード', '品名1', '品名2', '寸法1', '寸法2', '寸法3', '長さ', '登録', '異状', and '重量'. Below this is the '明細部' (Detail Section) with a table for '行No', '削除', '伝区', 'LOTNo', '寸法1', '寸法2', '寸法3', '長さ', '単位重量', '異状', '重量', '登録計\*', '登録時名', '受注引当数', '原', '原価単価', and '原価'. A callout box on the right points to the '受注情報選択' (Order Information Selection) area, stating 'クリックして切断を行う受注明細を指定' (Click to specify the order detail to be cut). Another callout box points to the '明細部' (Detail Section) table.

項目名称	説明
行No	先頭から自動で行Noが付番されます。 256行まで入力可能です。 「*」マークの行は、まだ何も入力されていない行です。
削除 (ボタン)	入力した行を削除する場合、この削除欄にマウスでチェックを入れます。 (チェックを入れると行全体がグレー背景になります) その状態で伝票登録をするとチェックを入れた行が削除されます。
伝区 (伝票区分)	以下の伝区より選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・切断 … 切断する元となる母材の情報を入力する場合に選択します。 入力した内容で実在庫を減少させます。 LOT管理をする場合は、登録済みのLOTを指定する必要があります。</li> <li>・製品 … 切断して完成した製品の情報を入力する場合に選択します。 入力した内容で実在庫を増加させます。 LOT管理をする場合は、登録済みのLOTを指定する必要があります。 受注Noを指定して登録した場合、その受注Noを売上で指定すると、この伝区の明細で登録した内容を初期表示することができます。</li> <li>・出庫準… 切断の必要がない商品を入力する場合に選択します。 実在庫の増減はされません。 LOT管理をする場合は、登録済みのLOTを指定する必要があります。 受注Noを指定して登録した場合、その受注Noを売上で指定すると、この伝区の明細で登録した内容を初期表示することができます。</li> <li>・入庫 … 切断した残りの残材を再度在庫として戻す場合に選択します。 入力した内容で実在庫を増加させます。 LOT管理をする場合は、採番済みのLOTを指定する必要があります。</li> <li>・入庫振… 切断した残りの残材を再度在庫として戻す場合に選択します。 入力した内容で実在庫を増加させます。 LOT管理する場合は、新規のLOTNoを指定することができます。</li> </ul>

項目名称	説明
LOTNo	商品マスタのLOT区分が「LOT商品」の場合に入力可能です。 伝区が「入庫振」の場合、未入力で伝票を更新すると、伝票日付yymmddとLOT連番の下3桁が設定されます。 それ以外の伝区は、登録済みのLOTNoの入力が必須となります。 手入力または、F4・Spaceキーで表示されるLOT別在庫一覧画面から選択することも可能です。 LOTNoを入力すると、LOT入荷時の情報(商品コード、入荷時寸法、入荷時単価)などを取得し該当する明細項目の初期値として採用されます。
LOT連番	LOTNo入力時に自動表示されます。
寸法	受注No指定時は受注伝票の寸法を初期表示します。 受注Noを指定していない場合は、商品マスタの内容が初期表示されます。
単位重量	形状マスタに設定している重量計算区分に応じて自動計算されます。 表示後訂正も可能です。 重量計算区分が、「単位重量×員数」「単位重量×長さ×員数」の場合は商品マスタの単位重量が表示されます。
長さ	「受注引当から入力ボタン」で作成した明細の場合、伝区によって、受注の情報から長さを自動表示することが可能です。
倉庫	受注Noを指定している場合、選択した受注明細の倉庫が初期表示され、変更できません。 受注Noを指定していない場合は、担当者に事業所に紐づく倉庫が初期表示され、表示後変更可能です。
受注引当	「受注引当から入力ボタン」で作成した明細の場合、受注明細の員数または、在庫引当画面の使用員数を初期表示します。 読み取り専用のため、変更はできません。
使用員数	材料や製品の員数を入力します。
重量	材料や製品の重量を入力します。 単位重量と使用員数より自動計算されます。
原 (原単価区分)	P、Kのみ入力可能です。 商品マスタの単価区分の値が初期表示されます。
原価単価	商品マスタの売上原価計算法が「標準原価」の場合は標準原価単価を「最終仕入」「倉庫別移動平均」「月別総平均」「LOT原価」の場合は在庫単価が初期表示されます。
原価	明細の原単価区分の値によって自動計算されます。 原単価区分「P」の場合： 原価単価×員数 原単価区分「K」の場合： 原価単価×重量
備考	明細行の備考として任意の文字列を入力できます。

4) 切断伝票更新におけるその他注意事項

- ・受注Noを指定した場合は、受注明細ごとに、「製品」もしくは「出庫準」伝区の明細が必須です。
- ・受注Noを指定した場合は、受注明細ごとの有効在庫を、伝区によって解除または新たに押さえられます。

伝区	有効在庫	実在庫
切断	受注で引当てた内容は解除される	減少する
製品	受注で引当てた内容は解除される 新たに有効在庫として押さえる	増加する
出庫準	受注で引当てた内容は解除される 新たに有効在庫として押さえる	増減なし
入庫	受注で引当てた内容は解除される 有効在庫は管理されない	増加
入庫振	受注で引当てた内容は解除される 有効在庫は管理されない	増加

- ・受注明細の出荷区分が、すでに「完納」や「一部」の場合は、切断情報を登録できません。
- ・切断入力にリレーした受注明細の変更削除はできません。
- ・売上済みの受注Noに紐づく切断伝票は変更削除ができません。